

全国一斉オンライン研修会

無料で参加できる全国一斉研修会を定期的
実施しています。

YouTubeに
動画
公開中

専用ヘルプデスク

お電話での対応も可能なヘルプデスクをご用
意しています。学校現場から直接お問い合わせ
させていただきます。

操作・運用マニュアル

いつでも閲覧可能なWebマニュアル!

<https://www.info.l-gate.net/#help>

一部の操作は
解説動画
付き

QAチャットボット

24時間365日 利用可能!



有償 活用をさらに支援するサービスもご提供しています。

L-Gate®
年次更新サービス

ICT支援員

個別研修会
(対面/オンライン)

デモ環境 (お貸出し)
サービスについて

実際にL-Gateを操作してご検討いただけます。
詳細は内田洋行までお問い合わせください。

備考

● Google、Chrome OS、Chromelは、Google LLCの商標です。● Microsoft、Windowsは、米国Microsoft Corporationの、米国、日本およびその他の国における登録商標または商標です。● iPadOSは、Apple Inc.の商標です。● その他の名称については、一般に開発メーカーまたは団体の商標です。● その他記載されている製品名などの固有名称は、各社の商標または登録商標です。● 記載されているシステム名、製品名等には、必ずしも商標表示 (R)、TM) を付記していません。

L-Gate公式サイト

最新情報や操作マニュアルはこちらから
<https://www.info.l-gate.net/>



「いい学校・いい教育・いい授業づくり」を支援します。
www.uchida.co.jp/education

内田洋行

■商品についてのお問い合わせは お客様相談センター | フリーダイヤル ☎ 0120(077)266

東京 〒135-0016 東京都江東区東陽 2-3-25 ☎ 03(5634)6402

大阪 〒540-8520 大阪市中央区和泉町 2-2-2 ☎ 06(6920)2641

札幌 〒060-0031 札幌市中央区北 1 条東 4 丁目 1-1 ☎ 011(214)8630

仙台 〒983-0852 仙台市宮城野区榴岡 2-4-22 仙台東口ビル6F ☎ 022(292)2783

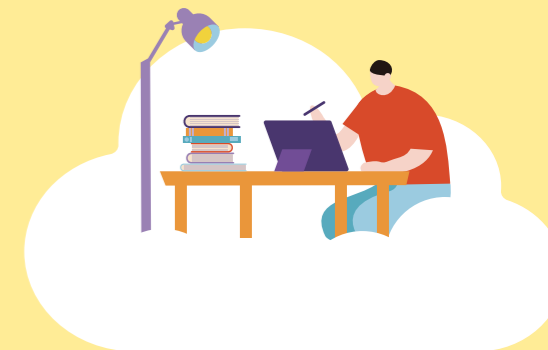
名古屋 〒460-0003 名古屋市中区錦 2-2-2 名古屋丸紅ビル13F ☎ 052(222)7234

福岡 〒810-0041 福岡市中央区大名 2-9-27 ☎ 092(735)6240

*当カタログ掲載内容 (仕様、価格等) は諸般の事情により予告なく変更される場合があります。予めご了承ください。



学校向け 学習eポータル



L-Gateは1人1台の活用を支援し、
新しい学習環境の創造を目指します。



1人1台・1アカウントを使った日々の学びと運用・ 管理を支援する、学校向け学習eポータルです。

GIGAスクール構想により、児童生徒の「1人1台端末」と
学校内における高速大容量の通信ネットワークが整備されました。
その目的はSociety5.0時代を生きる子供たちに相応しい、
誰ひとり取り残すことなく、公正に個別最適化された創造性を育む学びを実現するためです。
L-Gateは、GIGAスクール構想により整備された学習環境を
「いつでも・どこでも・すぐに使える」ようにすることで、学習指導要領で示されている
「知識の理解の質を高め資質・能力を育む『主体的・対話的で深い学び』の実現」に貢献します。



シングルサインオン(SSO)による
学習コンテンツへの
簡単アクセス



1人1台・1アカウントの
運用・管理ができる



クラウドサービスだから
どこでも使える

Windows
Google ChromeOS
iPadOS



マルチOS対応だから
いろいろな端末で
使える



 **L-Gate**[®]
学校向け 学習eポータル



学びの状態を
可視化できる

日々の学びや指導に関すること

授業内外での学びや
先生と児童生徒との
コミュニケーションを支援

運用や管理に関すること

1人1台・1アカウントを
利用する上で必要な
管理業務の効率化を支援

MEXCBTテスト管理機能

最低限の労力で
着実な調査実施を支援

日々の学びや指導に関すること

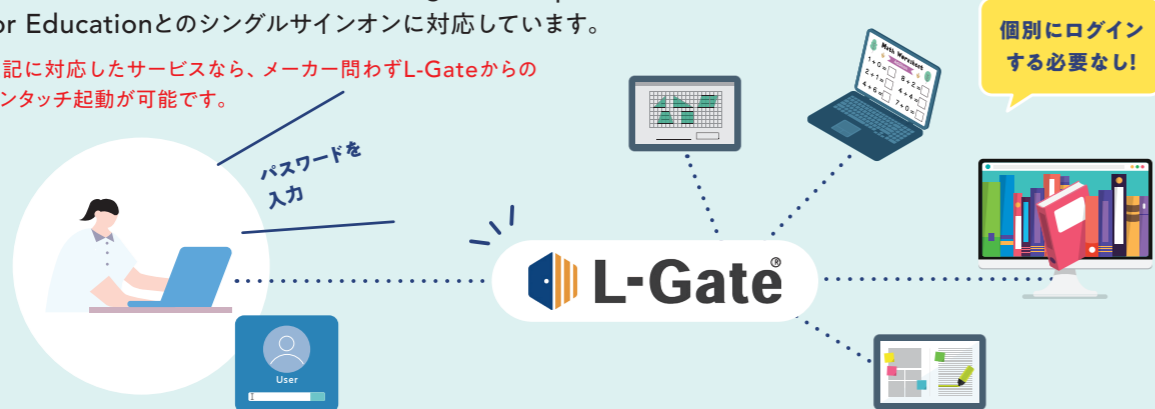
- 1. シングルサインオン(SSO)
- 2. 教材・アプリ連携
- 3. 利用履歴の確認
- 4. お知らせ機能
- 5. アンケート機能
- 6. 毎日の記録

授業内外での学びや先生と児童生徒とのコミュニケーションを支援

シングルサインオン(SSO)

L-Gate®は、Microsoft 365およびGoogle Workspace for Educationとのシングルサインオンに対応しています。

上記に対応したサービスなら、メーカー問わずL-Gateからのワンタッチ起動が可能です。



教材・アプリ連携

http/httpsから始まるURLを登録できます。

シングルサインオン対応サービスなら、ID・パスワードの再入力が不要です。

利用履歴機能で活用の様子が分かります。

LTi®形式でのシングルサインオンにも対応しています。

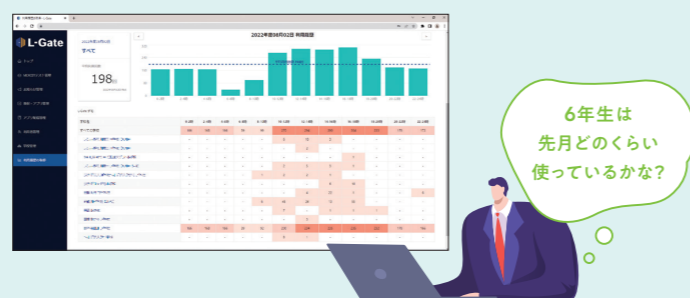
- こんなケースもOK!
- ・L-Gate導入前から利用しているもの
 - ・内田洋行以外から購入したもの



利用履歴表示

L-Gateの機能や、登録した教材・アプリの利用状況が利用履歴として保存され、PC・タブレットを使った学習状況を統合的に確認できます。

MEXCBTの利用状況もあわせて確認ができます。



お知らせ機能

教育委員会や学校から情報発信するための機能です。公開期間の設定や優先度づけ、ファイル添付などができます。管理者画面から開封状況の確認もできます。

活用例

- ・行事や予定の情報
- ・課題や宿題のお知らせ
- ・持ち物の周知
- ・学級/学年通信

アンケート機能

教育委員会や学校が任意の内容のアンケートを実施できます。

用途に合わせて、記名や無記名、公開期間、結果公開などを柔軟に設定できるため、様々なシーンでご利用いただけます。

毎日の記録

同じ質問のアンケートを毎日実施することで、児童生徒の日々の状態と変化をみとることができる機能です。

データに基づく指導に活用できます。

質問は自由に設定できます。



学校設置者向け機能

教育委員会から各学校に対してできること

教育委員会や学校法人などの学校設置者は、各学校に対して一斉に操作や設定を行うことができます。

- ・お知らせ配信
- ・教材アプリのリンクを配布
- ・MEXCBTテストの配布
- ・利用履歴の確認
- ・アカウントの一括メンテナンス
- ・アンケートの配信
- ・毎日の記録の配信



運用や管理に関すること

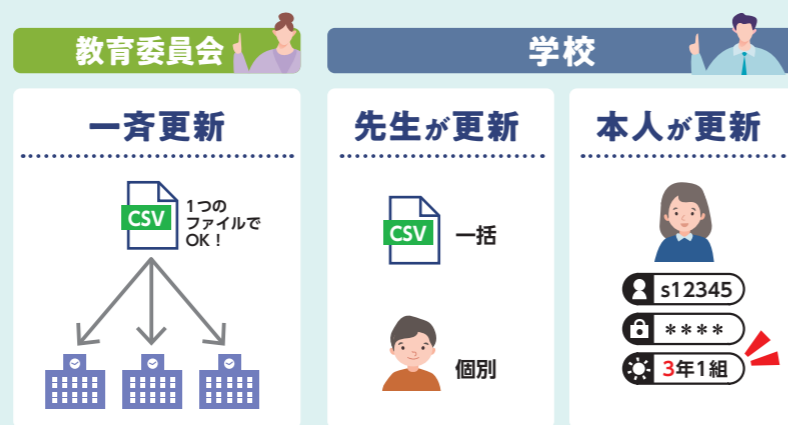
1. アカウント管理
2. 国際技術標準 OneRoster®による名簿連携
3. Microsoft 365 / Google Workspaceとの連携

1人1台・1アカウントを
 利用する上で必要な
 管理業務の効率化を支援

アカウント管理

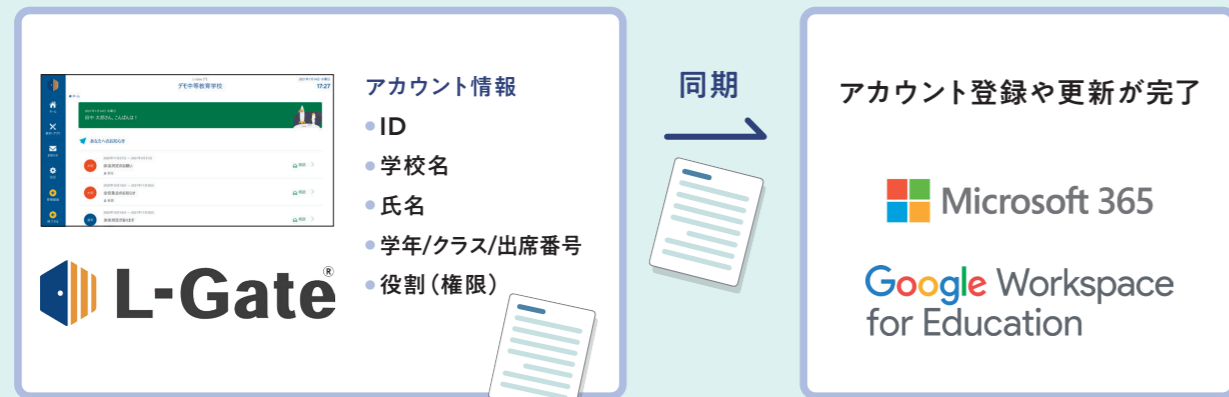
L-Gate®のアカウントは、教育委員会含む学校設置者と学校の両方で管理可能です。

児童生徒本人の参加型で名簿更新を行う機能を利用すると、管理者や先生が、児童生徒の氏名やクラス情報を収集して設定する必要がありません。



Microsoft 365 / Google Workspace との連携

アカウント同期機能 L-Gateの管理画面からMicrosoft 365 や Google Workspace for Education に対してアカウント情報の同期を行い、ユーザーの登録や更新を行うことができます。
 *標準機能としてご提供しておりますが、運用環境に適合しない場合は、本機能をオフにすることも可能です。



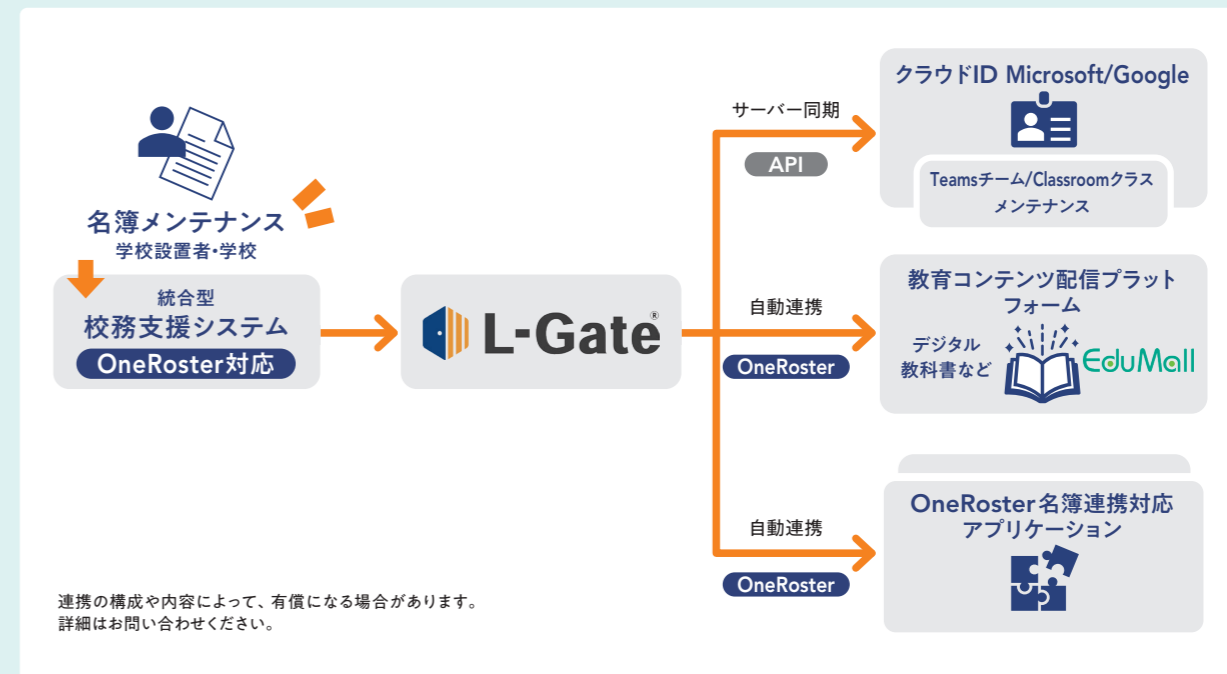
POINT トラブル対応も更新作業も、L-Gateの分かりやすい画面で簡単!

例えば ▶▶▶ **パスワードリセット** ログイン時のトラブルにも、先生やICT支援員、GIGAサポーターがすぐに対応可能。

▶▶▶ **年次更新** クラス情報を自動複製するなど、進級処理を支援します。

国際技術標準OneRosterによる名簿連携

国際技術標準OneRosterの入出力に対応しています。対応した校務システムや、学習アプリケーションなどと名簿連携することで、アカウント管理の負荷を抑え、正確で一貫した名簿管理を実現します。

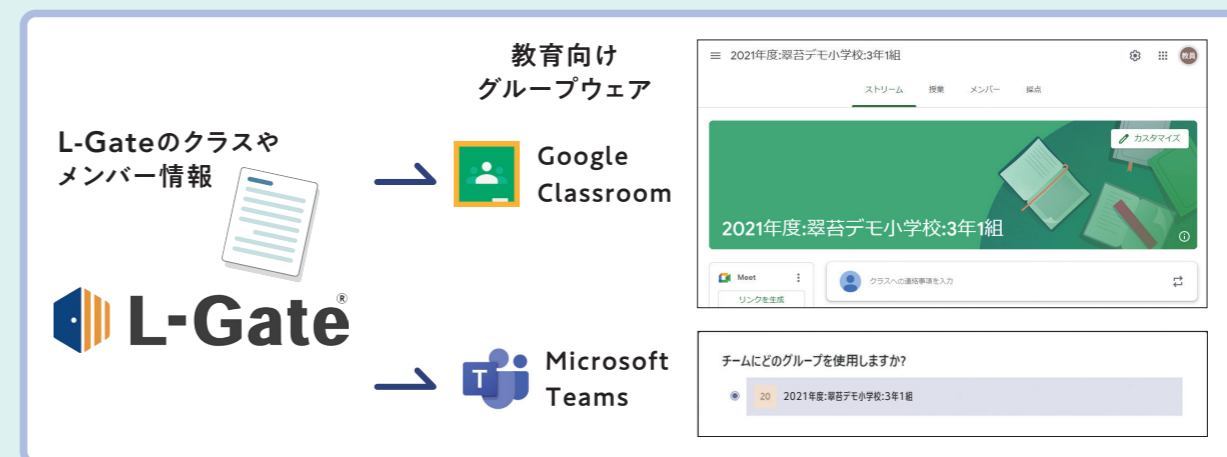


連携の構成や内容によって、有償になる場合があります。詳細はお問い合わせください。

Microsoft Teams / Google Classroom設定機能

L-Gateに登録されたクラス情報から、教育用グループウェアのチームテンプレートやクラスの自動作成が可能です。先生が児童生徒を招待したり、参加コードの配布・入力が必要となるため、新学期からすぐにグループウェアをお使いいただけます。

*標準機能としてご提供しておりますが、運用環境に適合しない場合は、本機能をオフにすることも可能です。



POINT 設定作業の手間を軽減して、グループウェアを「すぐに使える」準備をご支援いたします。

MEXCBTテスト管理機能

1. テスト配信 (一斉配信、クラス配信、個別配信)
2. 実施状況確認
3. MEXCBTテスト結果表示 (2023年リリース予定)

最低限の労力で
着実な調査実施を支援



MEXCBTは、文部科学省が開発したCBTシステムです。小・中・高等学校等の子供の学びの保障の観点から、児童生徒が学校や家庭において、学習やアセスメントができます。

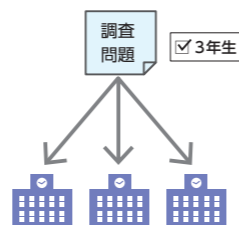
令和5年度 全国学力・学習状況調査(中学校)英語「話すこと」調査でも使われました。

柔軟なテスト配信

利用団体や学校の実情に合う方法を選び、簡単操作でテストを即時配信できます。

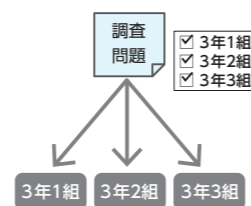
一斉配信

利用団体内の複数の学校に1回の操作で配信ができます。対象学年を指定できるから、学年ごとに違うテストを配信したい時もスムーズです。



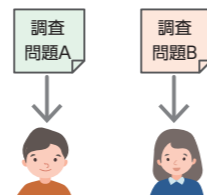
クラス配信

L-Gate®上に登録された学年・クラスを選んで配信します。習熟度別のクラスを作成し、それぞれの難易度に合わせた課題を配信することも可能です。



個別配信

児童生徒を個別に指定してテストを配信できます。配慮問題の配信や、後日実施・再実施対象者への配信等、個別対応もスムーズに実施できます。



L-Gateならこんな時も安心

テスト配信までに年次更新が終わらない・・・

前年度の学年・クラスを指定してテストを配信できます。調査実施後に年次更新を行っても回答済みのデータや結果の表示に影響はありません。

当日のうちにテストの再実施をしたい!

再実施が必要な児童生徒だけにテストを個別配信します。L-Gateならすぐに配信が完了するので、当日中の再実施もスムーズに実施できます。

テスト実施状況の確認

調査実施当日の状況把握をスムーズに

テスト実施状況を管理者の画面で即時確認できます。操作ミスなどで受検が完了していない場合もその日のうちに対応できます。

教育委員会が一斉配信したテストの実施状況は、学校はもちろん教育委員会からも確認ができます。教育委員会と学校間で実施状況の報告・共有の手間がかかりません。

採点結果を一覧できる

自動採点に対応した問題の採点結果は、管理画面でもすぐに確認できます。平均点や最高点といったサマリ情報も表示されます。



MEXCBTテスト結果表示 (2023年リリース予定)

採点結果がMEXCBTに表示されるテストを対象に、より詳しい結果を表示させる機能です。児童生徒本人、先生、教育委員会がテスト結果を活用し、テスト実施後の学びや指導に役立てることができます。



表示される情報の活用イメージ

児童生徒	テストの振り返りや復習の参考に
先生	個別指導や授業設計に活用
教育委員会	各学校の結果確認や研修の企画に活用

※本機能は現在開発中につき、画面イメージや機能が予告なく変更になる可能性があります。

自治体独自の調査もL-Gateでできます

政令市や県全体などの大規模な自治体独自調査でもL-Gateをご利用頂いています。

内田洋行は、これまで学力調査の問題作成や調査実施、採点業務、データ分析業務の実績があり、様々な調査事業のご支援が可能です。

L-Gateを使ったCBTによる調査実施も内田洋行にご相談ください。



L-Gateとの連携で、より便利で効果的に利用が可能なサービスをご紹介します。
サービスの運用負荷を軽減しながら、1人1台の学習環境の充実を支援します。

L-Gateとの連携方法・内容

SSO (Microsoft 365/Google)

Microsoft 365 / Googleのアカウントを使ったシングルサインオン (SSO) に対応したサービスです。SSOの設定をしていれば、L-GateからID/パスワードの再入力なしに利用が可能です。

SSO (LTI)

国際技術標準のLTIに対応した方法でシングルサインオン (SSO) ができるサービスです。文部科学省 CBTシステム (MEXCBT:メックビット) が採用しているSSO方式です。

名簿連携

国際技術標準OneRosterに対応しており、L-Gateと名簿連携ができるサービスです。年次更新などの名簿メンテナンスの手間が大幅に軽減されます。

登録テンプレート

教材アプリに登録する際、URLと公式ロゴをセットにして登録できるテンプレートが利用できます。(一般配布されていないロゴが利用できるケースもあります。)

無償提供

L-Gateの教材アプリとして無償で利用できるサービスです。順次拡大しています。

様々なカテゴリーから

約50※のサービスをWebサイトで紹介中!

デジタル教科書・教科書準拠教材

教科学習教材

校務/保護者連絡

プログラミング

授業・学習支援

スキル/教養

プラットフォーム

※2023年5月現在



EduMall

国内の学校で最も多く導入されている教育コンテンツ配信サービス

SSO (Microsoft 365)

SSO (Google)

名簿連携

ATR CALL BRIX

発音練習もできるオンライン英語学習教材

SSO (Microsoft 365)

SSO (Google)

SSO (LTI)

名簿連携

tao

世界で利用されているCBTプラットフォーム

SSO (LTI)

デジタル校務

内田洋行の「デジタル校務」は、小学校から中学校まで、子どもたち一人ひとりの9年間の成長を見守り、教職員の負担軽減を実現する、統合型校務支援システムです。

SSO (Microsoft 365)

SSO (Google)

名簿連携

デジタルスクールノート

手書きで自由な発想を書き込んだり、考えを整理したりすることができるツール

SSO (Microsoft 365)

SSO (Google)

ドリルタイム

クラウド配信ドリル

SSO (Microsoft 365)

SSO (Google)

RealCAST

画面モニタリングシステム

SSO (LTI)

名簿連携 (準備中)

BookRoll

教育データ収集に特化したデジタル教材 (PDF) 配信システム

SSO (LTI)

L-Gateでは機能や登録した教材アプリの利用状況を確認することができます。さらに、L-Gateと多様なアプリのデータを統合することで、個別最適な学びを実現し、日々の指導やサポートに役立つような、教育データの効果的な利活用に向けた取り組みが始まっています。

事例

教育ダッシュボード 構築事例

L-Gateの利用履歴データやMEXCBTの受検データに加えて、日々の学びで利用する各種学習アプリケーションや、統合型校務支援システムのデータを一元化する教育ダッシュボードの構築に取り組んでいます。

日々の学びに関するデータ



統合型校務支援システムのデータ

名簿 出欠席 成績 など

教育ダッシュボード



先生による活用

生活指導

学習指導

児童生徒による活用

ふりかえり

可視化された教育データの利活用によって、先生や児童生徒のインサイト(洞察・気づき)を引き出し、「自律的な学び」や「データに基づく指導」の実現を支援します。

国際技術標準を活用し、学習エコシステムの実現へ

内田洋行は日本IMS協会に加入し、1EdTech Consortium Inc. (旧IMS Global Learning Consortium) の定める教育データの国際技術標準をL-Gateや他の製品に活用し、それぞれを連携させる取り組みを行っています。

日本IMS協会は、1EdTechが定めるシステムとシステムをつなぐ「相互運用 (Interoperability)」に関する国際標準を日本国内で普及・推進するために設立されました。1EdTechは多様なシステムやアプリケーションの連携による学習環境 (デジタルエコシステム) の実現を目指す国際団体で、世界25カ国の600以上の教育ベンダーや教育機関等が加入しています。

L-Gateで採用している技術標準の例

OneRoster®

名簿・教材・成績情報

教員・児童生徒やクラスなどの情報の交換に用います。児童生徒の成績や教材情報の交換もカバーしています。

LTI® (Learning Tool Interoperability®)

アプリ間のSSOとデータ連携

教材・アプリ間での認証連携 (SSO) や、連携後のアプリ間でのユーザー情報、成績、教材へのリンク等の交換に用います。